



## 全県総体 女バス健闘！水泳は東北大会へ

先週末の全県総体は大雨やその影響による被害のために中止、順延となる競技が相次ぎ、日程が大きく変更になりました。

そんな中でしたが、本校は15日(土)の総体一日目に女子バスケットボールと水泳の2種目に選手が出場し、健闘を見せました。

女子バスケットボールでは、本校選手のひたむきに戦う姿とそれを一致団結した力強い応援で後押しする保護者の皆さんの姿があり、一緒に応援していた私は胸を熱くさせられました。



また水泳競技では、予選での記録ながらS.Kさんが東北大会出場権を得る泳ぎを見せてくれました。

15日の主な結果は次の通りです。

☆女子バスケットボール部 ベスト8

☆水泳競技 50M自由形予選

S.Kさん 第8位 26"51

※ 東北大会参加標準記録突破

また、順延となった競技の日程と会場は次の通りです。

【陸上競技】 22日(土)・23日(日)

大館市長根山陸上競技場

【水泳競技】 29日(土) 県立総合プール

【柔道競技】 22日(土) 県立武道館

## 全国の舞台へ出場！(剣道・弓道・女子野球)

この夏休みに各種全国大会へ出場する本校の選手の皆さんがいます。健闘を期待しています。

【剣道】 7/27(木)・28(金)

全国道場少年剣道大会(日本武道館)

A.Sさん・O.Iさん・O.Sさん・K.Tさん

K.Tさん・N.Sさん(全て3年)

【弓道】 8/19(土)・20(日)

全国中学生弓道大会(明治神宮武道場他)

H.Sさん(2年) C.Rさん(2年)

K.Kさん(3年) F.Hさん(3年)

【女子野球】8/11(金)～13(日)

全日本女子軟式野球学生選手権大会(東京)

O.Aさん(2年)

## 学校評議員訪問から・・・

13日(木)に学校評議員訪問があり、4名の評議員さんに授業や校内の様子を参観していただきました。

評議員さんからは、授業の様子が「以前とは違いタブレット端末やICT機器を使った新しいスタイルになっている。」「いろいろな工夫が授業に見られる。」「生徒が落ち着いてしっかり授業に向かってる。」等の意見をいただきました。

また、「もっと元気のいいあいさつを校外でもすることで地域を元気にしてほしい。」といった助言もいただきました。生徒の皆さんには地域に元気を与えられるように積極的に元気なあいさつを校外でもしてほしいと思います。

## 明日からの夏季休業に向けて・・・

明日から32日間の長い夏季休業に入ります。夏季休業前半には各学年とも三者面談、二者面談が予定されています。保護者の皆様には、お忙しい中、学校に来ていただくこととなりますが、生徒の皆さんの成長につながる良い話し合いになればと思っております。どうかよろしく願いいたします。

全校生徒の皆さんには集会で、「ネットや本の知識や情報だけでなく、実物を見たり聞いたり、何かに挑戦したり、実感を伴う体験をしてみよう。実体験が視野を広げることにつながり、自分を成長させることになる。」という話をしました。生徒の皆さんが五感を通していろいろな体験をすることで成長できる夏休みになることを願っています。



## ○ タブレット端末の持ち帰りについて



来年度からの本格的なタブレット端末の持ち帰りに向け、この夏休みはタブレット端末を家庭へ持ち帰り、夏休みの課題等で活用することにしました。家庭での使用については別紙「家庭での約束とお願い」を配布しております。ご一読いただき、正しい活用となるようご家庭でのご協力をお願いいたします。

裏面に親子のコミュニケーションに関するコラムを掲載しています。ご覧ください。

ある本に、共働き家庭の思春期の子どもとの向き合い方についての記事がありました。個人的に共感できる部分が多かったので、この場を借りて紹介したいと思います。

### 〈 思春期の子どもと共働き家庭 〉 “伝えるのは短時間、聞くのは長時間”

思春期の子に矢継ぎ早の質問、延々と続く小言はほぼ効果がないと思ってよさそうです。注意や大事な話は、なるべく短時間で済ませるのがコツ。

「伝えたいことがあるので5分ほしい。食卓にいるから準備ができたら来て」と時間を区切り、聞くタイミングは子どもの都合も尊重して。時間がきたらきっぱり話を終え、引きずらないことも大切です。5分といった線引きをすることで簡潔に物事を伝えられますし、感情が昂ぶって衝突してしまうことも防げます。本当に大切なことをきちんと聞いてもらうためにも、メリハリのある注意の仕方を心がけたいものです。



一方で、思春期の子が抱える悩みは短時間で聞き出すことはできません。「時間があるから、今話せ」は無理なのです。どことなく様子が違うと感じる時は、少し遠くに用事を作って出かけてみましょう。家や電車で並んで乗っているうちに、1時間ほど黙って横にいた子が、ポツリと何かを話し出すこともあります。近所のカフェ、図書館、旅行などでも構いません。日常を離れ、ゆったりとした時間の中でただ一緒にいる。あなたのことを信頼している。そして見守っているというメッセージとともに。そんな時間を進んでもつことも、思春期の子をもつ共働き家庭にとって大切なことのように思います。



〈 生活コラムニスト ももせいづみ のコラムから〉